

(別紙 1 - 1)

団体名：NPO 法人自立支援 たんぽぽ

団体登録事業計画書

○活動場所 (与謝野町内)	与謝野町後野 811-1 の「たんぽぽの家」を拠点にして町内一円
○解決したい地域の課題を教えてください。	
引きこもりなど生き辛さ、働き辛さで苦しんでいる若者たちの現状に対する理解と支援を一層充実させ、この町の貴重な人的資源として活用できるような就労支援事業を創出します。その一環として、彼らの潜在している力を活用できる事業として、この町で眠っている「椿の実」をこの町の特産物にもなりうる「椿油」づくりに生かすことで、放置状態であった町の天然資源を有効活用するという課題と、活かされることなく眠っていた若者たちの力を町の特産品ともいえる「椿油づくり」に活用することで、社会復帰へ向けた就労支援の課題という 2 つの課題解決に迫っていきたいと考えています。さらには貴重な「椿油」づくりやその製品の販売を通して、府内外の多くの人と繋がりが生まれ、その繋がりを生かして、「ひきこもり問題」や「ひきこもり支援」についての理解や、支援の輪を広げていきます。	
○今後の事業予定を教えてください。 (※複数の事業を行う場合は、優先順位の高い順に記載してください。)	
○ひきこもり回復支援として地域の天然資源「椿の実」を活用した就労支援事業 就労支援事業として椿油づくりを行います。支援対象者には椿の実の殻剥きや搾油作業を実施します。椿油づくり事業を持続可能な事業にしていくために、椿油の増産する必要がある、その確保のために、椿情報を集め、椿の実の確保を進めていきます。また今後協力団体との事業提携も模索していきたいと考えています。(当面 1, 5 倍化目標) ○就労先との連携事業 新たな就労自立支援の取り組みとして、町内に新たにできるカフェ事業との連携を進めます。たんぽぽにつながっている就労準備段階にある利用者を就労先へつなぐ支援を行います。	
○事業を通じて、期待される効果・変化や目指す地域の姿(目標)を教えてください。	
○困難を乗り越えて「椿油」という貴重な「製品」を作り出す事業だからこそ、感謝や敬意などの好評価を寄せていただく利用者の皆さんとの信頼関係を大事にしながら、椿油事業への支援を軸にして、就労支援そしてひきこもり支援へと理解と、支援の輪を広がっていくことを期待しています ○椿油事業は、たんぽぽの家を拠点として、参加しやすい簡単な手作業中心の短期的な(4～5か月)就労支援事業であり、就労へ向けた第一段階の支援事業である。人材派遣という形で事業提携しているカフェ事業(カフェスタッフとして4人採用)は支援を受けながら「就労できる場」として社会復帰を一般就労につなげるためには必要な「第二段階」の支援が出来る事業です。「第二段階の就労支援事業」が地域の中でその有意性を理解され、支持されるよう、その事業の成果、有用性を口コミ、紙面、SNS 等様々な手段や機会をとおして広く理解を広げていきたいと考えています。	
○事業実施体制を教えてください。	
椿油事業：作業指導(支援)スタッフ2名、作業従事者(支援対象者)2～8名 連携事業(協働カフェ事業)：現場サポートスタッフ1名(送迎など)	
事業実施時協力者数	最大10名程度

○情報発信方法（寄附の獲得方法）として、どんな工夫を行いますか。

- 支援者・協力団体をととしてチラシの配布、口コミ
- SNS（HP, FB 等）を活用した情報発信
- マスコミ（新聞）への情報掲載の協力依頼
- 町内イベントに参加し、椿油の搾油作業などを体験してもらうことで活動の周知を行う

○団体の事業を自立的・継続的に活動していくために、どんな工夫を行いますか。

事業の自立・継続化のためには、その事業に参加する当事者をサポートするために必要な支援スタッフの人件費の確保にあります。方向性としては、椿油事業を理解し協調できそうな事業団体との事業提携の可能性を模索してみたいと考えています。

昨年には、本事業の周知・発信により活動を知ってもらい、町内外の方からの支援をいただくことができました。そのため、活動の継続のためにも周知・発信に取り組み、ひきこもり支援や就労支援への理解を広げていきたいです。

(別紙 1 - 2)

団体名：NPO 法人自立支援たんぽぽ

収支計画書

【収入】

(単位：円)

科 目	内 訳	金 額
補助金	京都府地域交響プロジェクト交付金 与謝野町ふるさとまちづくり活動応援補助金	365,000 (補助目標額) 360,000
事業収入 (受益者負担分)	椿油 100ml 1,500円×250本	375,000
自己資金		
その他		
収入合計		1,100,000

【支出】

(単位：円)

科 目	内 訳	金 額	
		対象経費	対象外経費
人件費	椿油作業補助スタッフ2名(700時間×1200円)	840,000	
消耗品費	作業に必要な資材、消耗品等	30,000	
備品購入費	椿の実の収穫作業・搾油作業に係る備品	20,000	
作業手当	支援対象者の作業手当 (※椿油生産活動の事業収入を充てる)		210,000
支出合計		890,000	210,000
総合計		1,100,000	